

平成30年度 社会科授業の略案 (6学年)

月日 (校時)	単元名	教材名
7月2日(月) 4校時	全国統一への動き	勢力を広げた織田信長
本時のねらい(3/5) ○織田信長が行った政治を調べ、全国統一に向けて信長が果たした役割を考察することができるようにする。		
評価規準 技 教科書や資料を活用して、信長の業績について調べ、まとめている。 知・理 信長がどのようにして全国統一を進めていったのかを理解している。		
学習過程	学習活動(○発問・予想される児童の反応)	キーワード 留意事項・評価
【導入】 13:45	1 資料を見て考える。 ○資料からわかること・考えられることはありますか。 ・外国の人がたくさんいる ・安心して楽しそうに過ごしている ・立派なお城がある ・水路がある	安土城の城下町とその周辺の資料を見せ、課題につなげる。
【展開】 課題把握 13:49 ・シラバス 13:52 ・言語わざ 自力解決 ペア 班学習 13:55 集団解決 14:05 ・全体学習① ・全体学習② ・考察 まとめ 14:23	2 課題を把握する。 信長は、どのようにして全国統一を目指したのか調べ、信長が果たした役割について話し合おう。 (自力解決(10分)・全体学習(13分)・まとめ(3分)・振り返り(3分)) 「資料をもとに、根拠を示しながら話す。」 3 信長がしたことについて調べる。(教科書・資料集・学習辞典) ○信長が全国統一のためにしたことを調べ、ノートに書きましよう。 ・戦国大名を破り勢力を広げた。(浅井・斎藤・朝倉・武田・今川) ・短期間に領土を拡大した。 ・安土城を築いた。 ・仏教勢力を武力でおさえた。 ・各地の關所をなくした。 ・商人たちが自由に営業することを認めた。 ・キリスト教を保護して、教会や学校を建てることを認めた。 ・戦国の世を統一した 4 全国統一を進めるために信長が果たした役割を考察。 ○信長が全国統一を進めるために果たした役割とは何か考えましよう。 ・新しい考え方を取り入れた政治を行った。 ・海外の文化を取り入れようとした。 ・商工業を盛んにした。 5 まとめる。 信長は、戦国の世を治め、全国を統一した国づくりを目指す基礎(礎)をつくった。	織田信長 キリスト教 今川義元 全国統一 ザビエル 明智光秀 本能寺(の変) 桶狭間の戦い 一向宗 安土城 商工業 ・ハンドサインチェックを行い、自力解決ができるようにする。 ・信長がしたことを箇条書きにして書かせるようにする。できる児童は、教科書だけでなく資料集や学習辞典からも書けるようにさせたい。 技 教科書や資料を活用して、信長の業績について調べ、まとめている。 知・理 信長がどのようにして全国統一を進めていったのかを理解している。
【終末】 ふりかえり 14:27	6 学習したことを振り返る。	